

88142277



JAPANESE B – STANDARD LEVEL – PAPER 1
JAPONAIS B – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1
JAPONÉS B – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1

Wednesday 12 November 2014 (morning)
Mercredi 12 novembre 2014 (matin)
Miércoles 12 de noviembre de 2014 (mañana)

1 h 30 m

TEXT BOOKLET – INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

LIVRET DE TEXTES – INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS


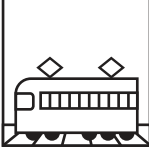





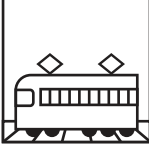
- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

CUADERNO DE TEXTOS – INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

問題 A

ねんまつ
年末年始テレビ番組

 <p>NHK 31日 午後 7:30</p> <p>[-例-]</p> <p>ピラミッドやクレオパトラについてです。 エジプトの魅力<small>みりょく</small>を しょうかいします。</p>	 <p>NHK 2日 午後 7:30</p> <p>[-1-]</p> <p>いろいろな国からの動物番組を しょうかい します。今まで放送<small>ほうそう</small>されていない場面<small>ばめん</small>も た くさん あります。</p>
 <p>NHK 3日 午後 7:30</p> <p>[-2-]</p> <p>日本の歴史的な場所を旅行します。今まで知 らなかった歴史や人物を しょうかいします。</p>	 <p>日本テレビ 31日 午後 4:45</p> <p>[-3-]</p> <p>開会式や いくつかの試合<small>しあい</small>を見せます。</p>
 <p>NHK 31日 午後 11:30</p> <p>とうきゅう 東急ジルベスターコンサート</p> <p>クラシックコンサートを生で放送<small>ほうそう</small>します。 「カルメン」の有名な きょくなども たくさ ん あります。しきは小林研一郎<small>けんいちろう</small>さんです。</p>	 <p>朝日テレビ 3日 午前 6:30</p> <p>新春！ドラえもん祭り</p> <p>お正月の話3本と、ドラえもんの映画です。</p>
 <p>フジテレビ 2日 午後 6:30</p> <p>サザエさん 65<small>きねん</small>年記念！</p> <p>サザエさん一家のお正月の様子です。 前半はアニメで後半はドラマです。</p>	 <p>テレビ東京 3日 午後 6:30</p> <p>完成！ドリーム・ハウス</p> <p>「理想の家」<small>りそう</small> を作りたい家族の しょうかい です。今回はビーチの近くの家が できる までの話です。</p>

さんこう
参考：2011年12月29日づけ朝日小学生新聞

問題 B

タイへ旅行して

記者名 山下大行

私は新聞記者です。八月の終りにタイに行ってきました。海外で仕事を体験する日本の小中高生と旅をしました。

5 海外で大変なのは、ことばです。記者の仕事は人に質問をして、答えを引き出すことです。ことばが話せないと、なかなかむずかしい仕事です。では、私がペラペラだったかと言うと……英語が得意なタイの中学生が私の英語が分からなかったのがショックでした。通訳の人を通して話しましたが、はずかしかったです。みなさん、語学は大切です。

もちろん海外に行くまえに下調べをしますが、現場で初めて気づく事も必ずあります。タイでは、日本語の広がりにはびっくりしました。

10 スーパーでは、どこにも日本語のサインがありました。「すし」や「カップラーメン」はもちろんですが、「トムヤムクン」といったタイの名物も、日本語で書いてあります。日本語を習っている現地の中学生は「ナルト」など、好きな日本のアニメをあげました。数年前からタイは日本ブームです。タイ人は日本の物を持つことが好きなようです。六月からは日本のサッカーの放送も始まりました。海外旅行に初めて出かける人には、タイはおすすめ之国です。

参考 12年12月19日づけ朝日小学生新聞

問題 C

引っこして東北の人たちの力に

2011年3月11日の東日本大震災^{だいしんさい}のあと、日本の東北に引っこして働いている人がいます。自分の生まれ育った所に帰って働くことを「Uターン」、都市から地方に引っこして働くことを「Iターン」といいます。UターンやIターンをした人の話を聞いてみました。

河村木綿子^{かわむら ゆ ー こ}さん（かngoし）

「今日はもう薬を飲みましたか。」河村^{かわむら}さんは一人でくらすお年よりの家に毎日行きます。河村^{かわむら}さんはかngoしで、福島^{ふくしま}県の相馬市^{そうま}で働いています。

河村^{かわむら}さんは高校を卒業するまで相馬市^{そうま}に住んでいましたが、大学を卒業してからは、東京の病院で働いていました。2011年の地震^{じしん}のあと、最初はボランティアとして帰ってきました。そして、「今帰らないと、1年後では遅い」と考え、相馬市^{そうま}で仕事を始めました。つまり、ふるさとに帰って働くUターンをした人です。

河村^{かわむら}さんは、「人の話を聞いてあげることも大切な仕事の一つです。心配している事を聞いてもらうのは、心のケアになります。ケアが必要な人に『来週も来てくれるの?』と言われてもらえるとうれしい。」と話していました。

永山悟^{ながやまさとる}さん（陸前高田市^{りくぜんたかた}・都市計画課^か）

岩手^{いわて}県の陸前高田市^{りくぜんたかた}は、つなみで大きな被害^{ひがい}を受けました。今、町をたてなおす仕事が大変です。永山^{ながやま}さんは九州^{しゅうしん}の出身^{しゅっしん}ですが、今は市の都市計画課^かで働いています。都市計画課^かの仕事は家や店、道、学校、公園などをどこに、どのように作るか考えて、計画^{ながやま}することです。永山^{ながやま}さんは地震^{じしん}の前は、3年間、東京の会社につとめていて、陸前高田市^{りくぜんたかた}に来たことはありませんでした。地震^{じしん}のあと、東京から東北に引っこして、Iターンをした人です。



地震^{じしん}のあと、こわれた町を見て、町^{まち}を作りなおす仕事^{しごと}がしたいと思いました。去年の4月から陸前高田市^{りくぜんたかた}で働いています。「私はつなみをけいけんしなかつたので、つなみをけいけんした人の気持ち^{きもち}が分かるか、いつも心配しています。町^{まち}を作りなおす仕事^{しごと}はまだまだ続きます。どんな仕事^{しごと}でもいっしょうけんめいがんばります。」と永山^{ながやま}さんは話していました。

参考^{さんこう} : 2013年5月16日づけ朝日小学生新聞

問題 D

エコ学校

東京都杉並区すぎなみにある学校を見学してきました。「エコスクール」をめざして3年前に たてられた新しい学校です。かんきょう教育にも力を入れています。

下はそのレポートです。

たてももの 建物のくふう

- ・ プールは屋上にあって、たてももの建物の熱を下げる働きをしています。
- ・ 学校の南には はたけが あって、生徒たちがトマトや きゅうりを育てています。
- ・ たいようの ひかりを使って発電して、校内で使っています。
- ・ かぜの力で まどを自動に開けたり閉めたりしています。
- ・ 夜の冷たい空気を取り入れて教室の温度を下げています。

授業のくふう

- ・ 3年生は「人間温度計になろう」という授業をします。いろいろな実験じっけんをしながら、夏を すずしく ほうほうすごす方法を考えます。
- ・ 5年生は「かぜの通り道を調べよう」という授業をします。道具どうぐを使って、かぜがたてももの建物の中や まわりを どう通っているか調べます。
- ・ 6年生は「木のパワーを知ろう」で、森の大切さについて考えたり、CO₂の りょうをけいさん計算したりします。

さんこう参考 : <http://ameblo.jp> 2014年1月11日